



吉野川市社会福祉協議会が「災害時における災害ボランティアセンター活動支援に関する協定」を締結しました

10月25日、吉野川市社会福祉協議会と鴨島ライオンズクラブが、「災害時における災害ボランティアセンター活動支援に関する協定」を締結しました。

吉野川市社会福祉協議会は、災害発生時に必要があるとき、災害ボランティアセンターを設置・運営することと「吉野川市地域防災計画」で定められています。

吉野川市社会福祉協議会では、災害ボランティアセンターを設置した際には、災害ボランティアをはじめ、市民の方々に協力をいただくことになっていますが、今回新たに鴨島ライオンズクラブと協定を結び、物的支援のほか、専門的見地からの人的支援など、さまざまな面で協力をいただけることになりました。



△市災害ボランティアセンターの活動支援に関する協定締結式

川田八幡神社秋祭り「日本の祭り」に選定

10月22日に山川町の川田八幡神社秋祭りが4年振りに開催され、重さ約1.5トンの屋台を町・古堂地区の氏が担ぎ、「さーせい」の掛け声で52段の階段を勇敢に駆け上がりました。当日は、県指定無形民俗文化財の「山川町神代御宝踊り」や「浦安の舞」も披露され、多くの方で賑わっていました。

10月21日にはダイドーグループホールディングス株式会社「日本の祭り事務局」が市役所を訪れ、「2023年度ダイドーグループ日本の祭り選定の証」が贈呈されました。

ダイドーグループホールディングス株式会社では、毎年全国各地で行われる祭りの中から選定し、各地の民間放送局による1時間の特別番組を制作し、単独提供する「ダイドーグループ日本の祭り」を平成15年(2003年)から実施しています。

※BS12トゥエルビ「ダイドーグループ日本の祭り(令和6年4月以降放送予定)」



△2023年度日本の祭りに選定されました



△勢いよく石段を昇る暴れ屋台



△山川町神代御宝踊り



△オープニングセレモニーの様子

鴨島大菊人形オープニングセレモニー開催

10月25日、今年で82回目となる鴨島大菊人形のオープニングセレモニーが吉野川市役所イベント広場にてテープカットを皮切りに盛大に行われました。今年はNHKの大河ドラマ「どうする家康」の名場面を再現し、「築山殿 武田との内通が信長に」など3場面を菊で飾り付けた8体の人形で再現していました。また、今年で91回目を迎えた四国菊品評会も同時開催しており、市内各小中学校の児童・生徒の作品も展示されていました。

大菊人形は11月26日まで開催されました。

吉野川市民体育祭記念行事が開催されました

10月9日、スポーツの日、日本フネン市民プラザで吉野川市民体育祭記念行事(吉野川市スポーツ協会主催)が開催され、「体力測定」と「講演会」が行われました。

会場では、これからの体力向上や健康増進に役立てることを目的としてさまざまな体力テストが行われたほか、ロンドンオリンピック2012大会柔道女子57kg金メダリストの松本薫さんが講演会を行いました。



△体力測定の様子

「燃ゆる感動かごしま国体 特別国民体育大会空手競技」ベスト4

10月12日、本市の運転管理センターに勤務する三橋龍斗さんが「燃ゆる感動かごしま国体 特別国民体育大会空手競技」成人男子組手個人戦(中量級)で見事ベスト4入りを果たしたことを市長に報告しました。三橋選手は小学生から空手を始め、社会人になった現在も吉野川道場で鍛錬を積んでいるとのことで、市長からは「これからも仕事と両立しながら、頑張ってもらいたい」と三橋選手へ激励の言葉が贈られました。



△三橋選手(左)と原井市長(右)

吉野川市消防団機能別美郷女性班による独居高齢者訪問啓発活動

9月13日、16日、30日の3日間、市消防団機能別美郷女性班の班員の皆さんが、美郷地区在住の80歳以上のひとり暮らし高齢者のお宅を訪問して、「火災予防」などに関する啓発用品を配布しました。

また、該当者の方々の健康状態などについて聞き取りし、災害時などの避難について、近隣の方々と協力し、速やかな行動を行うように依頼をしました。

啓発用品の配布を行いました



△徳島山と友の会の皆さんと

「徳島山と友の会」訪問

10月6日、県内で清掃登山、登山教室などの社会貢献活動を行っている「徳島山と友の会」のメンバーが市役所を訪れました。

「徳島山と友の会」のメンバーは週1回、高越山の登山に併せて、高越山中腹の中ノ郷に設置している簡易トイレの清掃や山道の清掃などの活動を行っており、市長からは日頃の活動に対するお礼と今後も登山者が快適に利用できるようメンバーの方に協力を依頼しました。